



畳でおもてなしプロジェクト実行委員会

「日本一の畳を作ろう」企画担当

石河・八巻・米花

H30年12月15日

畳でおもてなしプロジェクト委員各位

東京都の指定有形文化財「半床庵」手縫い終了しました。来月15日・16日は広間の表替えを行います。以下、中間報告です。(HP用ではありません)

12月7日・8日の両日、一畳二台目、床の間、炉畳の計5畳の手縫いによる表替えを無事終える事が出来ました。前日で雨が上がったのがラッキーでした。

東京都畳工業協同組合様からは当日使用する畳台などの大道具を2セットお借りでき、また両日共に数名の青年部の方々もお手伝いに来て頂きました。



2日間サポートに付きまして石河委員も、「日本一」の畳に干渉しない範囲で、「チームおもてなし」として作業に加わりました。

また7日は事務局の渡辺さんにお骨折り頂いたお陰で、日本住宅新聞の取材が来られ、大きく取り上げて頂きました(小川畳店様より情報)。また翌日の8日には婦人画報の取材があり、夕闇せまる茶室と青畳の絶妙なコントラストを素晴らしい一枚の写真に納められました。同クオリティの新畳価格は25万円とさせて頂きました。雑誌は12月末発売です、是非ご覧ください。



婦人画報の写真撮影を受ける佐々木氏

米花副委員長も会議の合間をぬって現場に来て頂きました。昨年佐々木さんがグランプリに輝いた時のグランプリ主査検定員が米花さんであったことも奇遇です。

米花さんにはいくつか技術的な確認をさせて頂きました



佐々木さんには3日間作業に携わって頂きました

最初は小間に黒綿縁を使用の予定でしたが、官休庵御家元の了解も頂き、日本一にふさわしい本高宮麻布縁を断って装着しました。

今回は2日間八巻畳工業をお借りいたしまして、約20畳の表替えを行います。その後、1月19日の初釜に望むという事になります。プロジェクト委員の皆様、どうか引き続き御協力の程宜しくお願い申し上げます。(報告者:石河)



平成31年1月19日(土)武者小路千家 家元初釜参加予定者:

金子議員(未定)・ありむら議員(未定)・佐々木・橋口・岩下(八代市)・沼田・石河・八巻・渡辺・敷物新聞社(予定)